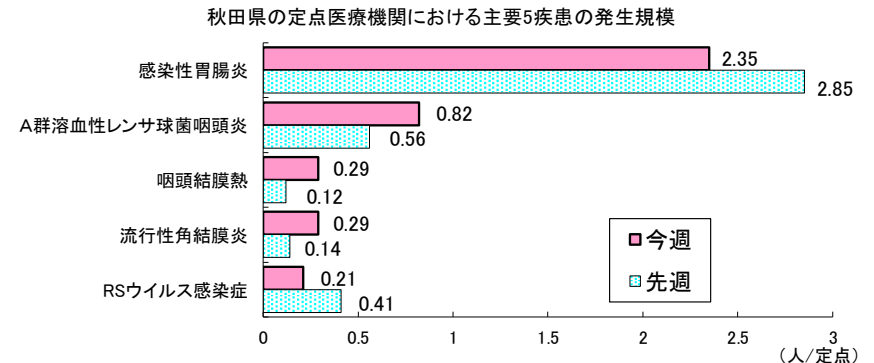




【第50週の発生動向】

< 定点把握対象疾患(週報)・前週比 >

1. 感染性胃腸炎は、県全体で18%減少しています。保健所別では、秋田市、横手、湯沢で増加、大館で同規模、北秋田、能代、秋田中央、由利本荘、大仙で減少しています。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で1.5倍に増加しています。保健所別では、秋田市、大館、秋田中央、湯沢で増加、由利本荘、大仙で同規模、横手で減少しています。
3. 咽頭結膜熱は、県全体で2.4倍に増加しています。保健所別では、秋田市、大館、大仙、湯沢で増加、由利本荘で減少しています。



発生報告

次回(第51週)の週報は、2022年1月6日(木)に公表します。

< 五類定点対象疾患(週報) >

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減			
RSウイルス感染症	0.41	0.21	↘							7.00	3.50	↘																		
インフルエンザ																														
咽頭結膜熱	0.12	0.29	↗	0.14	0.29	↗	0.25	0.50	↗										0.25		↘		0.75	↗						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.56	0.82	↗	0.14	0.57	↗	1.50	2.75	↗							1.00	1.25	↗	0.25	0.25		1.00	1.00		0.67	0.33	↘	0.33	0.67	↗
感染性胃腸炎	2.85	2.35	↘	3.71	4.57	↗	2.00	2.00		9.50	6.50	↘	4.00	2.33	↘	1.25	1.00	↘	3.00		↘	3.50	2.75	↘	0.33	0.67	↗		1.00	↗
水痘	0.21	0.21					0.25	1.25	↗				0.33		↘	0.50	0.50		0.25		↘	0.50		↘						
手足口病		0.03	↗																				0.25	↗						
伝染性紅斑																														
突発性発しん	0.15	0.15		0.14	0.43	↗													0.25	0.25		0.25		↘	0.33		↘	0.33	0.33	
ヘルパンギーナ																														
流行性耳下腺炎	0.03		↘																0.25		↘									
川崎病		0.09	↗																				0.25	↗		0.67	↗			
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*										*	*		
流行性角結膜炎	0.14	0.29	↗	0.33	0.67	↗				*	*		*	*		*	*										*	*		
細菌性髄膜炎																*	*													
無菌性髄膜炎																*	*													
マイコプラズマ肺炎																*	*													
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*													

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。  
「\*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数があったことを示します。



発生報告

<全数把握対象疾患>

・三類感染症の腸管出血性大腸菌感染症が秋田中央保健所管内から1人、報告されました。  
 ・五類感染症のカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が大館保健所管内から1人、水痘(入院例に限る)が大仙保健所管内から1人、百日咳が北秋田保健所管内から1人、報告されました。

<全数把握疾患>

類型	疾患名	1週-49週		50週
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ペスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
	急性灰白髄炎			
二類	結核	14867	65	
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
	コレラ			
	細菌性赤痢	7		
三類	腸管出血性大腸菌感染症	3038	21	1
	腸チフス	3		
	パラチフス			
	E型肝炎	407		
四類	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	66		
	エキノкокクス症	23		
	黄熱			
	オウム病	8		
	オムスク出血熱			
	回帰熱	8		
	キャサナル森林病			
	Q熱	1		
	狂犬病			
	コクシジオイデス症			
	サル痘			
	ジカウイルス感染症			
	重症熱性血小板減少症候群	109		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
ダニ媒介脳炎				
炭疽				

(人)

類型	疾患名	1週-49週		50週
		全国	秋田	秋田
四類	チクングニア熱			
	つつが虫病	443	3	
	デング熱	7		
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			
	日本紅斑熱	479		
	日本脳炎	3		
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症	1		
	ペネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ポツリヌス症	5		
	マラリア	26		
	野兔病			
	ライム病	21		
	リッサウイルス感染症			
	リフトバレー熱			
類鼻疽				
レジオネラ症	2026	22		
レプトスピラ症	33			
ロッキー山紅斑熱				
五類	アメーバ赤痢	504	2	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	182	3	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1907	28	1
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	21		
	急性脳炎	315		
	クリプトスポリジウム症	5		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	167	1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	604	4	
	後天性免疫不全症候群	976	2	
	ジアルジア症	34		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	182	1	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	2		
	侵襲性肺炎球菌感染症	1297	9	
	水痘(入院例に限る)	274	5	1
	先天性風しん症候群	1		
	梅毒	7326	38	
	播種性クリプトкокクス症	145		
	破傷風	90		
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	118		
	百日咳	668	6	1
風しん	12			
麻疹	6			
薬剤耐性アシネトバクター感染症	4			
* 新型コロナウイルス感染症		1785		

\* 新型インフルエンザ等感染症

トピック

<年末年始も感染防止策を徹底しましょう>

今冬、インフルエンザの流行はこれまでのところみられていませんが、新型コロナウイルスの新たな変異株の感染拡大が危惧されています。特に、年末年始は帰省などによる人の移動や忘年会・新年会などの集まりが多くなり、感染症の感染リスクが高くなりますので、防止策を徹底しましょう。

■注意が必要な感染経路

「呼吸器系感染症」の原因となる病原体は、咳やくしゃみの際に飛び散った飛沫を吸い込むことで感染します(飛沫感染)。また、病原体を含んだ飛沫は人に直接吸い込まれるだけではなく、手すりなどに付着し、そこに触れた手指を介して口や鼻に運ばれる場合もあります(間接触感染)。

■予防対策

- マスクの正しい着用：鼻にすき間なくフィットさせましょう。できれば**不織布マスク**を着用しましょう。
- こまめな手洗いと手指消毒：共用物に触った後や食事の前などは必ず**手洗い・手指消毒**をしましょう。
- 3密の回避：密接、密集、密閉を避けて、「**ゼロ密**」を目指しましょう。
  - ・人と人との距離は十分に保ちましょう。
  - ・会話する時間はできるだけ短く、大声は避けましょう。
  - ・こまめな喚起と共に、適度な湿度に保つようにしましょう。
- 体調管理：バランスの良い食生活と十分な睡眠などを心がけましょう。

【懇親会などの集まりを予定されている方へ】

- ・ 飲酒を伴う懇親会、特に大人数や長時間に及ぶ飲食は感染拡大のリスクが高まります。
- ・ 外食の場合は感染症対策をしっかりとっている店(コロナ対策認証店舗等)を選び、「静かなマスク会食」をしましょう。

(参考)

- ・ 美の国あきたネット：県民の皆様への新型コロナウイルス感染症対策についてのお願ひ  
<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/49988>
- ・ 秋田県新型コロナウイルス感染防止対策飲食店認証制度  
<https://akita-ninshou.jp/>

感染症の集団発生報告

感染性胃腸炎の集団発生3件、かぜ様症状の集団発生2件の報告がありました。

事例の種類	所在地	施設名	報告日	有症者数			把握期間	症状	備考
				園児	職員	計			
感染性胃腸炎	大館市	大館八幡子ども園	12/13	177名のうち18名	49名のうち0名	18名	12/3～12/13	嘔吐、下痢、発熱	ノロウイルス検出
	由利本荘市	亀田保育園	12/16	33名のうち15名	12名のうち2名	17名	12/12～12/16	嘔吐、下痢、発熱	ノロウイルス検出
	秋田市	こぼと保育園	12/17	122名のうち47名	30名のうち1名	48名	12/16～12/17	嘔吐、下痢、腹痛、発熱	ノロウイルス検出
	かぜ様症状	大館市	矢立保育所	12/13	10名のうち10名	6名のうち0名	10名	12/8～12/13	鼻汁、くしゃみ、咽頭痛、咳、発熱
	北秋田市	あいかわ保育園	12/17	111名のうち13名	29名のうち0名	13名	12/13～12/17	鼻水、咳、発熱	



**【注意報・警報の発生状況】**

疾患名	注意報	警報
	保健所（発生規模）	保健所（発生規模）
水痘	大館(1.25)	-

■ 注意報・警報の定義

**【注意報・警報の定義】**

- 1) 注意報：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある（終息していない）ことを示します。
- 2) 警報：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報			対象疾患	警報		
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		